

2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 アステリア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3853 URL <https://jp.asteria.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 洋一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員コーポレート本部長 (氏名) 齊藤 裕久 TEL 03-5718-1655
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 機関投資家及び個人投資家向け

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		調整後EBITDA		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	2,461	5.4	751	0.6	935	170.9	881	111.5	768	273.2	737	220.9	1,228	417.9
2025年3月期第3四半期	2,334	8.5	746	25.0	345	—	417	—	206	—	230	—	237	—

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	44.59	44.59
2025年3月期第3四半期	13.66	13.66

(注) 1. 基本的及び希薄化後1株当たり四半期利益については、親会社の所有者に帰属する四半期利益の数値を基に算出しております。
 2. 調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費土その他の調整項目（のれん減損、未実現買収対価、投資事業にかかる未実現評価損益等）

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	9,559	7,274	7,097	74.2
2025年3月期	7,858	6,239	6,105	77.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	8.00	8.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	9.00	9.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	3,500	10.4	900	15.2	700	18.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	17,491,265株	2025年3月期	17,491,265株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	986,021株	2025年3月期	683,921株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	16,521,422株	2025年3月期3Q	16,807,344株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、以下の通りインターネットでの決算説明会を開催する予定です。使用する資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、説明会の模様は、YouTube Liveによりライブ配信するほか、後日当社ウェブサイトでも公開する予定です。

2026年2月13日（金） 18：00～

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の状況	2
(2) 当四半期の財政状態の状況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
(キャッシュ・フローに関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の状況

区 分	前第3 四半期	当第3 四半期	増減率
売 上 収 益	2,334百万円	2,461百万円	5.4%
調 整 後 E B I T D A	746百万円	751百万円	0.6%
営 業 利 益	345百万円	935百万円	170.9%
税 引 前 四 半 期 利 益	417百万円	881百万円	111.5%
親 会 社 の 所 有 者 に 帰 属 す る 四 半 期 利 益	230百万円	737百万円	220.9%

<売上収益及び利益の状況>

当第3 四半期連結累計期間（2025年4月～12月。以下、「当第3 四半期」）における当社グループの売上収益は、主力であるソフトウェア事業の継続的な拡大により、前年同期比で5.4%増の2,461百万円となりました。

利益は、ソフトウェア事業の強固な収益性を維持したことに加え、企業投資事業における抜本的な構造改革の進展や、SpaceX社をはじめとする投資先の評価額の上昇等が寄与した結果、営業利益935百万円、税引前四半期利益881百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益737百万円となりました。

<当社の報告セグメント>

当社は、「ソフトウェア事業セグメント」と「投資事業セグメント」の2つを報告セグメントとしています。

《ソフトウェア事業セグメント》

	前第3 四半期	当第3 四半期	前年同期比
売 上 収 益	2,334百万円	2,461百万円	105.4%

主力製品のデータ連携ツール「ASTERIA Warp」は、2027年問題への対策やクラウドシフトの進展を背景にしたデータ連携へのニーズの高まりにより、売上収益は前年同期比4.3%増の2,106百万円となりました。iPaaS新製品「Warp Cloud」をはじめとするサブスクリプションについては、前年同期比34.5%の増収を記録し、安定成長基盤の厚みが増しています。12月には、ChatGPT、Gemini、Claudeなどの生成AI連携アダプターの提供を開始し、企業におけるAI活用のためのニーズへの対応も強化しています。

M&Aにより「Platio Canvas」というラインアップを加えたモバイルアプリ作成ツール「Platio」は、製造業をはじめ多様な業界・業種での導入が進んだことや、自治体向けの災害対策など公共分野での活用拡大により、売上収益は前年同期比28.5%の増収となりました。

《投資事業セグメント》

	前第3 四半期	当第3 四半期	前年同期比
評 価 額 の 増 減 等（△は減少）	△194百万円	391百万円	－%

Asteria Vision Fund I, L.P. (AVF-1)を通じて、当社のソフトウェア事業と同じ「D4G」（Data, Device, Decentralized, Design for Green）領域への投資を実施し、国際会計基準に基づいて投資先の評価損益を計上しており、当第3 四半期においては、主としてSpaceX社の評価益等を計上しました。

(2) 当四半期の財政状態の状況

資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結累計期間における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,701百万円増加し、9,559百万円となりました。主な要因は、のれんを含む無形資産863百万円及びその他の金融資産481百万円のほか、営業債権及びその他の債権307百万円の増加によるものです。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ666百万円増加し、2,284百万円となりました。主な要因は、借入金600百万円及びその他の流動負債（主に事業活動による契約負債）99百万円の増加に対し、その他の金融負債（リース負債）32百万円の減少によるものです。

(資本)

資本合計は、前連結会計年度末に比べ1,035百万円増加し、7,274百万円となりました。主な要因は、自己株式の取得181百万円の増加に対し、資本剰余金123百万円のほか、その他の資本の構成要素448百万円及び利益剰余金602百万円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

利益について、2025年12月12日に公表した連結業績予想を超えておりますが、第4四半期における投資先の評価額の変動を精緻に予測することが困難であることから、予想を変更しておりません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,814,062	2,844,620
営業債権及びその他の債権	243,759	550,812
棚卸資産	3,731	4,262
その他の流動資産	62,720	117,207
流動資産合計	3,124,272	3,516,901
非流動資産		
有形固定資産	840,860	793,153
無形資産	316,930	378,430
持分法で会計処理されている投資 のれん	132,320	138,548
	—	801,585
繰延税金資産	217,783	214,915
その他の金融資産	3,033,852	3,515,325
その他の非流動資産	191,927	200,104
非流動資産合計	4,733,673	6,042,060
資産合計	7,857,945	9,558,961

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	100,000	140,000
営業債務及びその他の債務	99,868	128,262
未払法人所得税等	155,417	126,370
その他の金融負債	58,166	57,264
その他の流動負債	893,579	992,700
流動負債合計	1,307,030	1,444,595
非流動負債		
引当金	9,419	9,439
借入金	—	560,000
その他の金融負債	302,014	270,452
非流動負債合計	311,433	839,890
負債合計	1,618,463	2,284,485
資本		
資本金	2,275,343	2,275,343
資本剰余金	2,522,045	2,644,937
自己株式	△505,334	△686,573
その他の資本の構成要素	692,920	1,141,213
利益剰余金	1,120,010	1,722,227
親会社の所有者に帰属する持分合計	6,104,985	7,097,148
非支配持分	134,497	177,328
資本合計	6,239,482	7,274,476
負債及び資本合計	7,857,945	9,558,961

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	2,334,274	2,461,471
売上原価	254,806	295,059
売上総利益	2,079,468	2,166,412
販売費及び一般管理費	1,552,110	1,652,175
その他の収益	56,104	422,744
その他の費用	238,310	1,856
営業利益	345,152	935,124
金融収益	92,905	8,438
金融費用	16,393	69,464
持分法による投資損益(△は損失)	△5,102	6,840
税引前四半期利益	416,562	880,938
法人所得税費用	210,705	112,775
四半期利益	205,857	768,163
四半期利益(△は損失)の帰属		
親会社の所有者	229,569	736,676
非支配持分	△23,713	31,487
四半期利益	205,857	768,163
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	13.66	44.59
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	13.66	44.59

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	205,857	768,163
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 資産	53,259	256,317
純損益に振り替えられることのない項目合計	53,259	256,317
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△22,025	203,320
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△22,025	203,320
その他の包括利益合計	31,234	459,637
四半期包括利益	237,091	1,227,800
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	277,498	1,184,969
非支配持分	△40,408	42,831
四半期包括利益	237,091	1,227,800

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当企業グループの報告セグメントは、当企業集団の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「ソフトウェア事業」及び「投資事業」の2つを報告セグメントとし、2つの事業を基礎として組織が構成されています。

「ソフトウェア事業」には、当社が創業来拡大している企業向けの事業で構成されます。

「投資事業」は、米国に拠点を置く100%子会社Asteria Vision Fund Inc.が管理する投資で構成されております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及び資産の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結
	ソフトウェア事業	投資事業	計		
	千円	千円	千円	千円	千円
売上収益					
外部収益	2,334,274	—	2,334,274	—	2,334,274
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	2,334,274	—	2,334,274	—	2,334,274
セグメント利益(△は損失) (注2)	577,200	△243,449	333,752	—	333,752
その他の収益及び費用(注2)					11,401
金融収益					92,905
金融費用					16,393
持分法による投資損益(△は損失)					△5,102
税引前四半期利益(△は損失)					416,562
その他の項目					
減価償却費及び償却費	168,969	131	169,100	—	169,100

(注) 1. 「調整額」は、主としてセグメント間取引消去額を表示しております。

2. セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しておりますが、その他の収益及び費用のうち、Asteria Vision Fund I, L.P. で保有する純損益を通じて公正価値で測定する金融資産に関する評価損益は投資事業のセグメント利益に振り替えております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結
	ソフトウェア事業	投資事業	計		
	千円	千円	千円		
売上収益					
外部収益	2,461,471	—	2,461,471	—	2,461,471
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	2,461,471	—	2,461,471	—	2,461,471
セグメント利益（△は損失） (注2)	533,423	371,663	905,087	—	905,087
その他の収益及び費用（注2）					30,038
金融収益					8,438
金融費用					69,464
持分法による投資損益（△は損失）					6,840
税引前四半期利益（△は損失）					880,938
その他の項目					
減価償却費及び償却費	217,138	—	217,138	—	217,138

(注) 1. 「調整額」は、主としてセグメント間取引消去額を表示しております。

2. セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しておりますが、その他の収益及び費用のうち、Asteria Vision Fund I, L.P. で保有する純損益を通じて公正価値で測定する金融資産に関する評価損益は投資事業のセグメント利益に振り替えております。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フローに関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費及び償却費	169,100千円	217,138千円